

# 人々が すべての人に 健康を

神奈川県逗子市 小学5年  
井関 はな

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

# 募金する その行動が 命をすくう

神奈川県逗子市 小学5年  
枝 優輝

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

—たった 100 円でも、5人の命がすくえる—これは、総合学習の中で調べ、知ったことです。これを知り、実際にユニセフに募金したこともありました。そして、その募金の大切さを伝えるために、この川柳をつくりました。

# 健康を 一からじゅんに なおすんだ

神奈川県逗子市 小学5年  
川越 健士郎

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

けんこうをすべての人にけんこうをとどけたい。

# もったいない 母の説教 サステナブル

福岡県糸島市 41 歳  
坂中 博昭

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

子どもの頃、食べ残しや物を粗末にすると、母から「もったいない」とよく叱られました。当時は単なる小言にしか聞こえませんでした。大人になった今、その言葉の中には「資源を大切に  
する心」や「感謝を忘れない姿勢」が込められていたことに気づきます。この川柳は、家庭で  
受け継がれる教えと、SDGs 目標 12「つくる責任 つかう責任」が重なる瞬間をユーモラスに  
詠んだ一句です。母の小言が、時を超えて世界が目指す持続可能な社会の理念とリンクす  
る。その気づきが「サステナブル」という言葉に集約されています。堅苦しくなりがちな SDGs の  
テーマを、誰もが身近に感じられる視点で伝えたいという思いを込めました。

# 減らしたい

# 歩きたばこ

# ゴミ拾い

神奈川県横浜市 53 歳  
更科 孝尚

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

私の住む横浜市は繁華街であり、また、色々人種の方が在住しております。そんな中で、日本人マナーに欠けている人は本当に多く、道端にある一番多いゴミはたばこの吸殻です。ほとんどのかたがその辺に捨てています。会社の周りも清掃員の方が毎日外周清掃して頂いております。いつかごみのない街になりますようにと願いを込めて。

# 戦争を

# やめればみんな

# 笑顔だね

神奈川県逗子市 小学5年  
下村 悠陽

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

# 年寄り は 持続可能な 身が欲しい

神奈川県横須賀市 71歳  
洲藤 良雄

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

いつまでも元気な体でいれたら良いという願望。

# 変えていく 世界にとどける 健康を

神奈川県逗子市 小学5年  
徳永 権三

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

自分が変えて健康を世界のとどけるという自分の目標をあらわしている。

# けんこうを 世界の人に とどけよう

神奈川県逗子市 小学5年  
柱 大地

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

# ハロウィンじゃ ないんだ女装は 多様性

兵庫県加古川市 63歳  
長谷川 雅也

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

ジェンダーの多様性についてもっと人々が理解を得られ文化的な生活を日常営まれること望む。

# ばあちゃんの 知恵が役立つ SDGs

兵庫県西宮市 77 歳  
松田 准一

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

昔の年寄り、特におばあさんの生活の知恵は、「持たたいない」の精神とも相まって、SDGs について大変参考になるものと思います。

# 子はマグロ

# 妻はいくらで

# 我(われ)カッパ

東京都中央区 40歳  
宮澤 芳郎

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

経済的に物価高で給料は上がらない、我が家の序列を大好きなお寿司で例えました。いつも残るのがカッパで残すのは勿体ないと自分はカッパばかり食べてます。好きなものを好きなだけ食べたい想いを綴りました。

# さすっては サステ無病 去らないで

青森県つがる市 69歳  
山口 和也

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）

予防！

# 病人や 全ての人に 健康を

神奈川県逗子市 小学5年  
林 帥嬰

作品について（説明や思いを自由にご記入ください）